

幼小中一貫校づくりに関するQ&A⑧

平成28年1月25日発行

「福部未来学園」開校の年、平成28年がスタートしました。「福部未来学園」の学園章、学園歌の歌詞も決定しました。現在、推進委員会で推挙した方（鳥取市在住）に依頼し、作曲に取り組んでいただいています。

4月の開校に向け、さまざまな準備を進めていますが、「幼小中一貫校になったら、先生方はどうなるの?」という声を聞きます。そこで、今回は教職員の配置についてお答えします。



Q1 4月に「幼小中一貫校」になったら 先生方の配置はどうなるの?



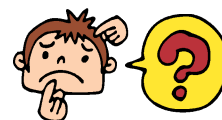
A1 「施設一体型」校舎になるまでは、現在のままの配置になります。

Q&Aの6号の一覧表にあったように、正式名称はそれぞれ「福部未来学園幼稚園」「福部未来学園小学校」「福部未来学園中学校」となりますが、幼稚園は現在の「すなっこ園」の場所で、小・中学校も現在の場所で開校を迎えます。

学校園が分離した状態ですので運営・管理上、幼稚園、小学校、中学校それぞれに園長・校長を置き、学校組織もそれぞれの学校園で編成することになります。つまり、施設一体型校舎になるまでは、教職員も現状のままの配置ということになります。

もちろん、新設教科「みらい科」をはじめ、「幼小中一貫校」としての教育内容を行っていきますので、教職員の動きについては、さまざまな工夫が必要となります。その一つが鳥取市で行っている小中学校の教職員の「兼務教員の活用」です。

Q2 「兼務教員の活用」って、 どういう取組なの?



A2 鳥取市の「小中一貫教育」推進の新たな切り口として、平成27年度より鳥取市内すべての中学校区で「小中兼務教員の活用」を行っています。

鳥取市では平成22年度から、中学校区兼務教員を試験的に配置し取組を進めてきました。中学校教員が校区内の小学校に出向くのが基本で、市教委の要請を受けて教員の人事権を持つ鳥取県教委が兼務教員の辞令を出しています。

取組の成果が見られることから、平成27年度は、市内17中学校区すべてに小中一貫教育に係る「兼務教員」を配置しています。

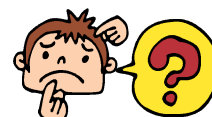
具体的には、中学校の生徒指導主事、特別支援教育コーディネーター、養護教諭などが兼務により、「小学校の教員との共同での学習指導・授業改善」「小学校の全校集会での生活指導」「保健指導・特別支援教育に係る支援」などを行っています。

「兼務教員」の役割は原則中学校区に任されており、地域の実情に合わせた教育支援ができます。兼務教員のメリットは中学校の教員が小学校の業務にかかわるので、長期的視点で児童の成長に対する予測を立てることが可能となり、適切な対応ができるようになることが挙げられます。

今年度、福部中学校区でも、週の担当時数や時間割を考慮しながら「体育」「算数・数学」「理科」で、「兼務教員」を活用した「乗り入れ授業」や「チームティーチング（TT）」による学習指導を行っています。

Q3 福部未来学園の「兼務教員」

って何が特色なの？



A3 鳥取市の「兼務教員」は、中学校教員が校区内の小学校に出向くのが基本ですが、福部中学校区における「兼務」とは、福部小・中学校に配置された教員が、校種をこえて指導計画を作ったり、授業や生徒指導等に当たったりすることを言います。

小中学校の教員が、「兼務」という立場で互いの小中学校の指導計画づくりに参画することで、小学校・中学校の連続した指導が可能となります。

もちろん、小学校や中学校で「授業」を行うには、それなりの資格が必要となります。小学校の教員が中学校で授業を行う場合には、「中学免許（教科）」が必要となります。また、中学校教員の場合、「小学免許」を持っていれば、小学校での全ての教科・領域等での指導が可能となりますが、そうでない場合は以下ようになります。

【教職員免許法第16条の5第1項における小学校での教授範囲について】

中学校の免許状	小学校で教授できる教科等
国語	国語、総合的な学習の時間
社会	社会、生活の一部、総合的な学習の時間
数学	算数、総合的な学習の時間
理科	理科、生活の一部、総合的な学習の時間
音楽	音楽、総合的な学習の時間
美術	図画工作、総合的な学習の時間
保健体育	体育、総合的な学習の時間
保健	体育の一部、総合的な学習の時間
技術	図画工作の一部、総合的な学習の時間
家庭	家庭、総合的な学習の時間
外国語	外国語活動、総合的な学習の時間

※上記対応表は想定しうる一般的なものであり、具体的には任命権者である都道府県教育委員会において判断することとなる。

現在、文部科学省は中学校の教員が小学校でも学級担任になれるよう教員免許制度の本格的な見直しに入っています。

また、文部科学省では、今年4月に制度化される小中一貫校「義務教育学校」にも対応するため、省令改正などに取り組んでいるという状況です。今後の動きに注目していく必要があります。

※参考・引用資料：鳥取市教育委員会「小中学校兼務教員連絡協議会」配布資料

文責：幼小中一貫校推進委員会啓発部会 長石 彰(福部中学校教頭)